

C o n t e n t s



目次

新事業創出人材育成事業を終えて 黒瀧秀久	1
実学！6次化リーダー養成塾とは	2
カリキュラムの特長	4
実学！6次化リーダー養成塾の成果	8
受講生インタビュー	10
さらなる進化を遂げた ＜実学！6次化リーダー養成塾＞の人『財』育成 川辺亮	12



実学！6次化リーダー養成塾
in HOKKAIDO

新事業人材育成事業を終えて

検討委員会委員長 黒瀧 秀久
(東京農業大学 オホーツク実学センター長 生物産業学部長 (※))

平成25年度 農林水産省新事業創出人材育成事業（北海道ブロック）委託事業として、株式会社農都共生総合研究所と東京農業大学オホーツク実学センターによる「アグリビジネスMBA 実学！6次化リーダー養成塾 in HOKKAIDO」は、本学の「実学主義」研究・教育基盤を活かし、北海道地域の農林水産業および農山漁村における資源を活用した新事業の創出を担う人材の育成を目的として実施されました。

10月19日の初回を皮切りに、平成25年2月15日のビジネスプランの発表会まで、計60コマの講義を無事に終了することができました。

また、東京農業大学が本事業を実施するのは、一昨年および昨年に続き3回目となりますが、昨年度の反省点を改善し、株式会社農都共生総合研究所と連携し、関係各機関とのコンソーシアム形成、札幌での開催、ファンリレーター・メンター機能の強化、ビジネスプランの実現性に向けた指導・助言体制などを改善してまいりました。

本講座を受講した受講生は、のべ44名におよび農林水産漁業9名、食品加工業1名、流通・サービス業11名、IT・情報関連1名、団体職員5名、公務員5名、その他12名といった多彩な顔ぶれとなり、このうち所定の要件をクリアして修了した修了生は40名となりました。

最後のビジネスプランの発表会では、どれも実現性の高いビジネスプランとして評価することができ、北海道の6次産業化による活性化をめざす人材の発信力を全道・全国に発信しうるような、今後の持続的な発展を期待したいと思います。

なお、本事業の開催にあたりましては、北海道実学創造コンソーシアムとしてご参画いただきました関係各機関・団体の皆さまより多大なるご支援とご協力をいただきました。また、講義をご担当いただきました講師の皆様には、ご多忙のところ、中身の濃い講義をしていただきました。この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

2014年3月



黒瀧 秀久

東京農業大学生物産業学部地域産業経営学科教授
オホーツク実学センター長、
網走寒冷地農場長。
*2014年4月より生物産業学部の学部長に就任。
青森県生まれ。